



## Release Notes—version 1.1.1

初めてKi Proを使う場合は、この書類と、クイックスタートガイドを必ず確認してください。

クイックスタートガイド：<http://www.aja-jp.com/download/install-guide/>

### 改良と修正点

バージョン1.1.1ファームウェアでは以下の機能が改良、修正されています。

- ・ 1.1.0.28ファームウェアにアップデートした後、一部のユーザで生じていたオーディオ問題を解消
- ・ CONFIGパラメータ1.3にある1080p PlaybackをWEBブラウザインターフェイスに追加
- ・ 802.11パスワード入力時の不具合を解消
- ・ Ki Proで生成されるファイルをApple Final Cut Pro (v.7.0.2以降) のメディアマネージャーで使用した際の挙動を改良
- ・ クリップのタイムスタンプを変更。ストレージモジュール内のクリップ順が変わってしまう問題を解消

### 下記は将来のファームウェアアップデートによって対応を予定している機能です。

- ・ ExpressCard/34メディアへの収録および再生
- ・ Ki Pro本体のFireWire 800ポートを使用した「メディアリーダー」機能
- ・ SDIおよびHDMIからの8チャンネル・オーディオ入出力（本ファームウェアでは2チャンネルのみをサポート）
- ・ RS-422によるデバイスコントロール
- ・ LANCおよびLens Tapによるデバイスコントロール
- ・ FireWire 400ポートからのタイムコード入力

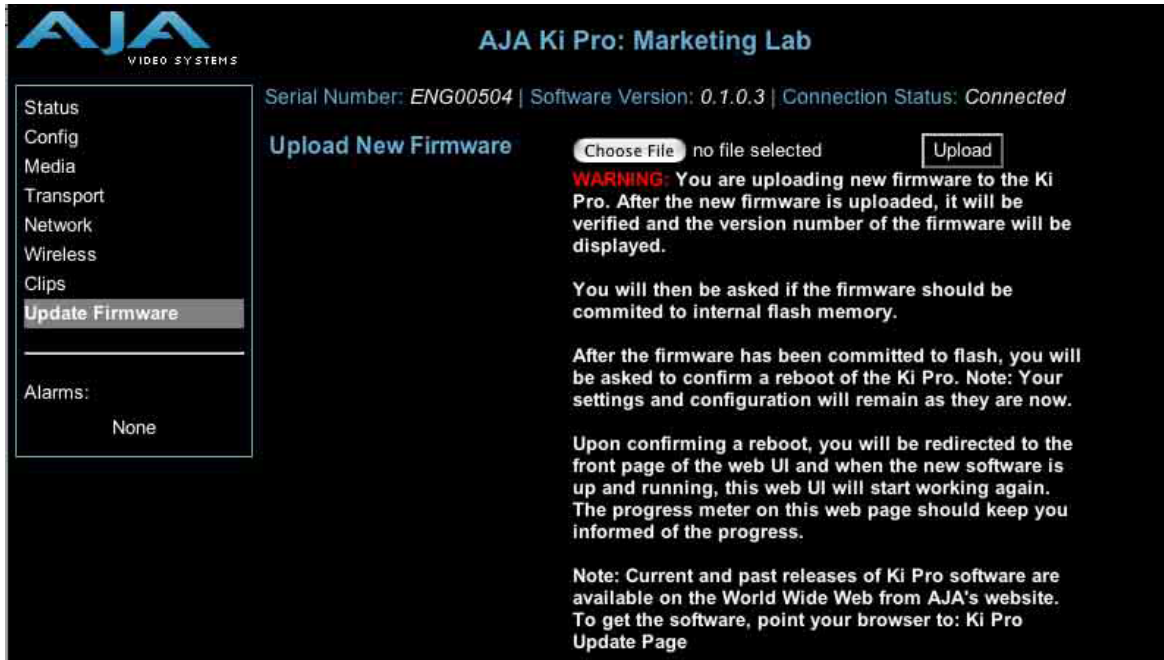
### 使用上の注意点と既知の問題

- ・ ファームウェアのアップデートを行った場合、WebブラウザとKi Proとの接続は解除されます。再接続を行うには、ウェブブラウザのページをリロードして下さい。
- ・ Ki Proで収録したクリップをFinal Cut Proに読み込んだ場合、「最適化されていない」旨のダイアログが表示される場合がありますが、これらのクリップは問題なくFinal Cut Proで使用できます。



## Ki Pro ファームウェアアップデート

ファームウェアのアップデートは、WEBブラウザ経由で行います。



## ソフトウェア更新の準備

1. 最新のKi Proソフトウェアをダウンロードします。

<http://www.aja-jp.com/download/ki-pro/>

2. ダウンロードしたファイルを解凍します。

Ki Proのソフトウェアアップデートはzipファイルです。一般の解凍ソフトを使って解凍してください。Ki Proにインストールするソフトウェアは、kipro\_ver\_1.0.1.0.bin等のファイル名で表示されます。

注：PCまたはMac OSの設定によっては、拡張子“.bin”はファイルディレクトリ上で表示されない場合があります。

ソフトウェアをアップロードしてインストールする

1. Ki Pro WEBページの左側にあるナビゲーションボックス下部の“Update Firmware”をクリックして、Ki Proのアップデートページを表示します。
2. “Choose File” ボタンをクリックし、あらかじめダウンロード後に解凍したファイルを選択します。
3. ファイルを選択したら、“Upload” ボタンをクリックします。選択したファイルがKi Proにアップロードされ、有効性がチェックされます。ファイルが不完全である場合や、破損している場合、Ki Proのソフトウェアでない場合はエラーメッセージが表示されます。
4. 完了するまで数分程待ちます。完了後はKi Proの再起動が必要です。再起動後、Ki Proは新しいソフトウェアで動作し、アップデート前のKi Proの各種設定は保持されます。



ソフトウェアのバージョンはKi ProのすべてのWEB画面の一番上に表示されます。新しいソフトウェアが動作していることを確認してください。何らかの理由でアップデートされていなかった場合は、上記の手順をもう一度やりなおしてください。

**注：**ブラウザによっては、ソフトウェアがアップデートされていても、Retryページが表示されることがあります。そのような場合は、再度アップデートする前に、一度WEBページをリロードしてバージョンを確認してください。ページ上部に新しいバージョン番号が表示されている場合は、ソフトウェアのアップデートは成功しています。バージョンが古い場合はRetryをクリックしてください。

ソフトウェアのダウンロード中に電源供給が途切れた場合、Ki Proは古いバージョンのソフトウェアを起動します。アップデートを最初からやり直してください。Ki Proの安全重視設計により、アップデートが失敗したときのために、常にひとつ前のソフトウェアのコピーを保持しています。

**注意：**Ki Proをバージョンアップするときは、AC電源またはフル充電したバッテリーのご使用をお勧めします。